



「インターンシップ教育事業」で様々な職業について学ぶ

令和5年度徳之島町インターンシップ教育事業が、7月31日から8月5日までをメインとして実施されました。今年度の訪問先は東京都内と神奈川県の秦野市。中学生5名と高校生5名、計10名が企業訪問や職場体験、各種団体との交流など様々な体験をしました。

インターンシップ教育事業は、「首都圏での職場体験や企業訪問により望ましい勤労観や豊かな職業観を育み、就職するための進路について広く理解する事」を目的として、全額ふるさと納税を活用して実施しています。今回は台風6号の影響により、大幅な日程延長となりましたが、普段は体験できない貴重な経験の数々に、参加した子ども達にとってひと夏の貴重な経験となったようでした。



「関東徳州会との交流会」

郷友会の方と意見交換や名刺交換で交流を深めました。



「秦野市西中・E4との交流会」

同世代の子ども達と自己紹介やふるさと自慢で交流を深めました。



「Google Japan 企業訪問」

グローバル企業ならではの働き方について学びました。



「国会議事堂訪問」

参議院の模擬議会体験や、国会議事堂見学を行いました。



「JAL SKY MUSEUM 見学」

飛行機の歴史を学び、格納庫を見学して空の安全について学びました。



「Jalux 職場体験」

ふるさと納税の返礼品のコラム作成を行いました。

令和5年度 インターンシップ 日程及び訪問先



- 7月30日(日) 徳之島発 東京着 (移動日)
- 7月31日(月) 日本科学未来館見学、 関東徳州会との交流会
- 8月 1日(火) 国会議事堂見学、 気象庁訪問、 農林水産省訪問
- 8月 2日(水) 不二家秦野工場見学、 秦野市訪問 (西中学校・E4との交流会)
- 8月 3日(木) Yahoo Japan訪問、 Google Japan訪問、 スカイツリー見学
- 8月 4日(金) ぐるなび訪問、 Jalux訪問、
- 8月 5日(土) JAL SKY MUSEUM見学 鹿児島へ移動
- 8月 6日~9日 台風により鹿児島滞在 (自由時間及び事後研修)
- 8月10日(木) 鹿児島発 徳之島着 (移動日)



楽しい夏休み！～イベント・体験活動・学びの機会～

7月～8月の夏休み期間に、たくさん子ども向けのイベントが開催されました。コロナ禍明けの今年度は、各地で色々なイベントや集落行事が復活し、子ども達には大忙しの夏休みとなりましたが、各種イベントに参加した子ども達にとって、充実した夏の大切な思い出となったようでした。



- ①大島地区ジュニアリーダー研修会 (R5.7.26～27) 大島12市町村からジュニアリーダーの中高生が参加し、組織の運営に必要な知識 技能に関する研修を行いました。
- ②夏休み化学体験教室 (R5.8.10) ロケットパラシュートや空気砲など空気を使ったおもちゃ作り、実際に体験を通して、身近にある空気について学びました。
- ③ヤコウガイアクセサリー作り (R5.8.11) ヤコウガイを粗さの違うサンドペーパーで磨いていき、世界に一つ自分だけのアクセサリー作り体験を行いました。



- ④親子で環境学習「海遊び体験」 (R5.8.19) 海を100倍楽しむ方法について学んだ後は、親子一緒にシュノーケル体験を行い、最後は参加者全員でそうめん流し体験を楽しみました。
- ⑤学ぶ環境体験学習 (R5.8.20) 地球温暖化のを知り、カーボンニュートラルについて学んだ後に、簡単にできるオリジナルのソーラーランプを作りを行いました。
- ⑥三町ジュニアリーダーキャンプ (R5.8.22～23) 徳之島三町の小学生が参加し、キャンプや海洋体験を通して交流を深め、リーダーとしての心構えや人権等について学びました。

一人で悩んでいませんか。～話してください。子どものこと、あなたのこと～

家庭教育支援員は、子どもの成長に関する事や教育に関すること、子どものしつけや家庭教育について随時相談を受け付けています。秘密は厳守します。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。
(※相談は事前に社会教育課で受付し、家庭教育支援員へとお繋ぎします)

【問い合わせ】徳之島町教育委員会社会教育課 ☎0997-82-2904



9月行事予定 🎆🎆🎆🎆🎆🎆🎆🎆

- 9月9日(土)【手々】小中学校運動会・体育大会
- 9月10日(日)【亀津・東天城】中体育大会
- 9月17日(日)【神之嶺、尾母、花徳、母間、山】
小運動会・【井之川・山】中体育大会
- 9月24日(日) 亀津小学校運動会

9月のおはなしの時間 9日・23日



家庭教育支援チーム「つむぎたい」から一言

友達との関係を支えよう



親は、子どものすべてを把握する必要はありませんが、子どもの交友関係や、悩んでいる様子がないかなど、常に気にかけて良き相談相手となりましょう。子ども同士の外出については、「誰と」「どこに」「何しに」行くのかを確認し、ルールを決めて、事件や事故にあわないよう注意しましょう。

